

サポート「講演会」

【 日 時 】	令和4年2月18日（金） 14時45分～16時15分
【 会 場 】	特別区職員研修所
【 受 講 者 数 】	162名
【 講 師 】	パラリンピック日本代表ヘッドコーチ 京谷 和幸 氏
【 研 修 内 容 】	<p><目的> 様々な分野で活躍する講師を招き、職員として必要とされる広い視野と豊かな教養を身につけるなど、資質の向上を図る。</p> <p>また良い刺激や気づきを得ることにより、業務に対する意欲の向上を図る。</p> <p><内容> ○困難にぶつかったときに、前に進むモチベーションの保ち方や乗り越え方 ○困難にぶつかったときに大切な物事の捉え方、視点</p>
【 受 講 生 の 声 】	<ul style="list-style-type: none"> ・失敗をしたときに、その失敗にどう向き合うかが大切だと思いました。今までの研修で一番影響を受けました。 ・目標設定の仕方を段階的に考え、今できることをやっけていこうと思いました。挫折と真正面から向き合い、乗り越えていけるよう頑張っていきたいです。 ・今できることを最大限にやること、当たり前は当たり前でないことなど、日々の意識の持ち方を知ることが出来、これからの人生を豊かにする思考を学ぶことができました。 ・仕事に限らず、生きていく上で困難な課題やストレスに直面することは避けて通れないため、そのような状況下でレジリエンスを発揮して逆境を跳ね返した講師の実体験を聴けたことは非常に有用なものでした。 ・出会い（きっかけ、チャンス）を大切に、失敗を糧に。私生活にも仕事にも、そういう気持ちで臨めるといいと思いました。